

新刊図書案内

表 題	編 著 者	出 版 者	出版年月	定 価	ISBN	備 考
新・天気予報の手引	安斎政雄 クライム気象図 書編集部	クライム	2005.05	¥1,515	4-907664-53-2	
気象業務はいま2005 あらためて思う防災の 大切さ	気象庁	佐伯印刷	2005.06	¥2,500	4-9902078-1-5	CD-ROM 付属
気象予報入門	道本光一郎	コロナ社	2005.06	¥1,000	4-339-07703-8	
スカイスポーツのための 気象学	山内豊樹	クライム	2005.06	¥1,500	4-907664-54-0	
ちきゅう ふしぎ・びっくり! こども図鑑9	学研	学研	2005.06	¥1,900	4-05-202113-4	
お天気大作戦 これで君もお天気博士 だ	富沢 勝	誠文堂新光社	2005.07	¥950	4-416-20507-4	

注：表中で定価はすべて本体価格です（特記したものを除く）。

2005年度春季大会の報告

2005年度春季大会は、東京大学本郷キャンパス（東京都文京区本郷7-3-1）を会場として2005年5月15日（日）～18日（水）に行われた。参加者数（前納登録者と当日受付者の合計）は859名（内訳は一般会員586名、学生会員139名、非会員134名）で、このうち日曜日のみの参加は46名であった。

3日目午後には、東京大学安田講堂大講堂において総会が開かれ、鶴野伊津志氏に日本気象学会賞が、倉嶋 厚氏と二宮光三氏に藤原賞が授与された。総会終了後、3名の受賞者による記念講演が行われた。1日目午後には、東京大学安田講堂大講堂において地球環境問題委員会との共催による大会シンポジウム「地球環境の進化と気候変動」が行われた。シンポジウムは聴講無料で一般公開され、多くの聴衆の中で活発な討論が行われた。

今回はポスター及び口頭発表による一般講演と特定のテーマに基づいてコンペーパーが編成する7つの専門分科会が行われた。一般講演の発表申込み件数は388

件（内訳はポスターが232件、口頭発表が156件）、分科会は86件で計474件であった。

大会直前の2005年5月13日（金）～14日（土）には、東京大学本郷キャンパスにおいて「第1回日本・中国・韓国気象学会共催国際シンポジウム」が開催された。これは東アジア地域における学会間交流推進を目指して今大会から催されたもので、「東アジアにおける大気科学」をテーマに、次世代モデル、季節予報、大気化学、メソスケール現象、アジアモンスーンに関して合同セッション1つを含む8つのセッションが設けられた。講演数は50件、参加者数は183名にも昇り、活発な討論が行われた。その他、会期中に個別のテーマによる4件の研究会が開かれた。

最後に、今大会実行委員会として大会準備・運営にご尽力頂いた東京大学大学院理学系研究科、東京大学先端科学技術研究センター、東京大学海洋研究所の皆様にも深く感謝の意を表します。

2005年6月 講演企画委員会